



<http://www.sappororo.hokkaido-c.ed.jp/>

学校通信 第7号
令和4年(2022年)9月22日発行
発行人 北海道札幌聾学校
校長 四木 定宏
TEL 011-716-2979
FAX 011-758-7617

HPはこちらです↓



「いま、子供たちが学んでいること」

教頭 宇野 宏之祐

「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」という言葉が最近よく耳にします。SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略称で、「持続可能な開発目標」とも言い、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(2015年の国連サミットで全会一致された2030年までの目標)を指します。現代の社会は、貧困、紛争、気候変動、感染症など、人類がこれまで経験しなかったような数多くの課題に直面しており、このままでは、人類が安定してこの地球上で暮らし続けることができなくなるのではないかと心配されています。そういった危機意識の下、課題を整理し17のゴールを示したものがSDGsです。最近、テレビ等のコマーシャルで、「持続可能」や「サステナブル」といった用語を用いた企業が増えているのは、こうした背景があるからでしょう。とは言いながら、昨今の複雑化する社会においては、こうした目標を達成するための解は、「 $1+1=2$ 」といった単純なものではなく、いくつもの解の中から最適な解を選択したり、立場の違いによる解の違いから互いに納得できる解へと導いたりする必要があることから、とても高度な思考が求められます。

本校は聴覚障がいのある子供が在籍している学校ですので、一人一人の聴覚障がいの状態に応じて様々な工夫や配慮をしながら、地域と同じ教科書を用いて教科指導等を行っています。子供たちが使用している教科書にも、SDGsに通じる内容を見ることができます。小学6年生を例に挙げますと、理科の教科書の最後の方には「地球に生きる」という単元が設定されており、「これからも私達が地球で暮らし続けていくためには、どのように環境と関わっていけば良いのか」

について考える学習が設定されています。社会科では、歴史の学習の最後に、「これからの日本はどのような国を目指していったら良いのか、世界の中での役割をどのように果たしていけば良いのか」について考える学習が設定されています。算数では、客観的なデータについて算数を用いて読み解く学習が設定されています。国語では、読み物教材を通じて自身のこれからの生き方を問う学習が設定されています。12歳という年齢は、大人から見るとまだ幼い子供に見えますが、子供たちは12歳なりに、地球環境や社会の在り方について、そしてそういった社会での自らの生き方を考えることになります。

当然、「あなたは、これからどう生きていくの?」と突然問われたとしても、それまで学習してきた各教科等の指導内容が関連付けられ概念化されていなければ、子供たちはピンとこないでしょう。指導内容が系統的に関連付けられた学習を進める中で、教科横断的に子供の思考を段階的に促していくように教科書が作られているからこそ、そして、身に付けた知識や技能が「生きて使える」ものになっているからこそ、「あなたは、これからどう生きていくの?」という子供たちへの問いが、真に迫る「問い」となり得るでしょう。

一人一人の障がいの状態に応じた指導を通じて、小中学校に準ずる教育を施すという本校の使命を重く受け止め、持続可能な社会の担い手として、本校に通う子供たちが自身の役割を考えられるよう、教育の充実に努めてまいります。



10月予定表

1日(土) バドミントン新人戦(中～2日)	18日(火) 学校給食試食会②
3日(月) 児童会選挙(小) 朝会・認証式(中) 個別懇談週間(～11日)	19日(水) 第2回避難訓練(舎)
5日(水) 校外学習(小3組)(小4年1組) (小2年1・2組)	20日(木) 給食試食会③(予備日)
7日(金) 英検	21日(金) 児童総会(小) 漢検
10日(月) スポーツの日	25日(火) 友和会(舎)
11日(火) 太鼓(舎) 二計測(幼)	27日(木) キタラファーストコンサート (小6) ハロウィン(舎)
13日(木) 学力テスト総合B(中3)	28日(金) 介護等体験(～29日) 舎外清掃(舎)
14日(金) 学校給食試食会①	29日(土) 学習発表会
	31日(月) 振替休業日

令和4年度 学習発表会のお知らせ

日時 10月29日(土)

8:45～	9:15	小学部1・2年生1組・2組
9:25～	9:55	小学部1～6年生3組
10:05～	10:50	小学部3～6年生1組・2組
11:15～	12:00	乳幼児相談室・幼稚部
13:10～	14:10	中学部

詳細は、本日配布の「学習発表会のお知らせ」をご覧ください。(文責:板垣)

聾学校体育大会 室蘭大会報告

9月8日に今年度の聾学校体育大会が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度同様にZOOMを用いて各校を繋いでの開催となりました。

競技は50m、ソフト・ハンドボール投げ・握力の中から2種目にエントリーし、体育の時間に計測し、事前に集約した記録を元に、当日、表彰式が行われました。他の聾学校の子どもたちの記録を見て驚いたり1位になって喜んだり、よい刺激になったと思います。

学年交流では、学年ごとに自己紹介や質問コーナーなどを行い、大変盛り上がっていました。顔と名前を覚えるだけでなく、共通の趣味の友達を見つけられるなど、有意義な交流を行うこともできました。(文責:樋口)

